

夕刊 磐城時報

日五
編輯兼發行 岡田 弘成
印刷所 加納活版所
發行所 磐城時報社
一部金貳圓 一月金貳拾圓
廣告料一行十二字貳拾五字
日刊(日曜祝祭日)翌日休刊

露管用毛布獻納 平市で募集に着手

青沼市長卒先寄附

平市では戦地で冬を越す出陣の遺骨は十二日に到着した
征兵の露管用毛布を募集が十九日午後一時第三小學校
兵部で献納する事になり計校で市葬を執行する
劃中であるが青沼市長は卒
先して毛布二枚を献納近く
募集運動を起す

平市葬

名譽の戦死を遂げた平市大時から同町小學校で執行す
町出身重兵上等兵鹽田清

築港工事に役出

慰問袋を發送

江名青年團活躍

江名町青年團では舊盆休みに際し築港工事に役出賃
銀百五十圓一人當り一圓十錢で同町出身勇士へ慰問袋
を作製發送する事となつた
夏井村青年團でも盆休みに
村道改修の奉仕作業を行ひ
村民から感謝されてゐる

土木委員會

土木委員會は十九日午後一時
から開き左記諸件を附議す

△昭和十三年度施行排水路
工事箇所關係地主と協議

酒井醫師

心臟麻痺で逝く
町宇仲町神谷時計店で去る

念佛講の

十圓寄附
草野村細谷鈴木實吉氏外十
四名は念佛講で寄附を仰い
だ十圓を恤兵金に寄附した

時計盗まる

四倉
殿重取調べの結果右は双葉
郡久之濱町宇北町古物商半
部隊に所屬し第一線に勇奮

宣院講師、石城郡醫師會島生れの金澤松次郎(五七)謀して昨年八月ごろから同
長、縣醫師會副會長
等を勤めた、死亡の日まで
日本醫師會代議員、縣醫師
代議員、石城郡醫師會副
會の要位置にあり磐城中學
校の校醫に創立以來四十餘
年勤続の功で昭和十一年磐
中及び同校同窓會から表彰
された、聲中では酒井氏の
死去に際し校葬執行を希望
したが遺族の辭退により取
り止めた事情である、尚ほ
生命保險會社十數會社の囑
託醫も勤めてゐた、刀圭界
に活躍した外平町會議員た
十七八年戦役には軍醫とし
て出陣した、開業以來、養
四十余年の間に看護婦檢
定醫、縣檢疫官、鐵道醫
看護婦學校教師、磐城訓
練所

少年八名を蘇生させた 奇特な漁夫を調査

江名小學校児童二十餘名は力闘し軍馬の衛生に寸暇な
數日前豊間村合磯海岸に於きに拘はらず郷土出身兵の
水泳中八名が激浪に捲き身の上まで意をそそぎ元
込まれ人事不省となつたの氣である書を一日付をもつ
て通りかゝつた漁夫が発見して獸醫少尉片寄秀士君から
人口呼吸を施し蘇生させた左の如き消息があつた
奇特な人があつたので平署
では人命救助として調査中
である

入質費消

小名濱町横町藤社實雄方籠
職服部由治(二七)は去る二
十七日から同町小學校訓導
島井鵬方から衣類二十七點
價格五十圓を窃取し入質し
て遊興費に當つた事發覺十
五日平署に檢舉された

共謀して

鉛を盗む
双葉郡久之濱町大敷網漁業
丸高事務所から漁具倉庫内
から數回にわたり鉛及び漁
網の盜難事件あることを届
け出により四倉署では笠原
司法刑事を督勵犯人捜査に
當らしめてゐるが四倉町宇
原田古物商半島生れ山本長
太郎方の店頭に販品らしき
ものあつたので賣人につき
殿重取調べの結果右は双葉
郡久之濱町宇北町古物商半
部隊に所屬し第一線に勇奮

石油パイプ

爆發して火傷
四倉町新町佐久間西松(二八)
は十三日午前十一時頃四倉
港内で大盛丸附屬發動機船
五噸を運轉せんとして發火
操作を誤り石油パイプが爆
發自分は全身に大火傷を負
つて重傷船は海上で燒けた

郷土出身兵

何れも無事
四倉町出身中支派遣軍〇〇
では届け出に依り犯人捜査
結果問もなく檢舉した 成したもので家業の外草野

飲食代の抵當に

吉田醫師の領收證
四倉町宇仲町漁夫鈴木勇次
(三〇)は十三日夜十一時半
頃平市三丁目カフエー米久
方で一週間に飲んだ十餘平市
田醫師から依頼された取立
田醫師から依頼された取立
て領收證を手形と稱して差
出した處同家の女給が不審
な思つた矢先にそれを偽源
が金を取つて來ると稱し同
家を飛出し逃走した、平署
物店で夫人は夫君を扶けて
成したもので家業の外草野

息子の搜索願

出稼に來た
群馬縣桐生市天神町茂吉長
男鈴木恒男(二八)は妻八重
に裸身の上、でき得れば子
が致します、内地の方も
さぞかし暑さが深刻と存
じます、折角御壯健の程が
聖戦に果していつして昔
まで續くか、蔭政權の崩
五日後平署に願ひ出た

夫人長逝

草野染物店
頭平市三丁目カフエー米久
方で一週間に飲んだ十餘平市
田醫師から依頼された取立
田醫師から依頼された取立
て領收證を手形と稱して差
出した處同家の女給が不審
な思つた矢先にそれを偽源
が金を取つて來ると稱し同
家を飛出し逃走した、平署
物店で夫人は夫君を扶けて
成したもので家業の外草野

壞は何時、今は全く一隅
のみに縮少せられたやう
であります、彼等のゲリ
ヲ戦術はいつ絶える、大
陸の暑さと惡疫猖獗の中
にわれ／＼郷土出征士
石川正司、長谷川勇助、
鈴木甚次郎、松本晴男、
佐藤春吉、山野邊善松、
小湊長松、横田幸三、東
圓次郎、吉田誠
の諸君皆元氣旺盛大使命
の貫徹に邁進致し居りま
す、時局ますます重大わ
れ等は、一死奉公の覺悟を
致して居ります、時節柄
銃後の皆様の御辛苦を想
ふとき感激にたへません
(後略)

塩豚

平市田町
三二二三屋
電話三二三番

魁文堂

海刺土堀功調劑
よく効く神效水
めくすり
一圓二〇錢
發賣元
魁文堂

カクテル

イキタヒラテン352
イストランザロン

徒弟募集

加納活版所

材料の精撰と 断然追隨を許さぬ
味の自慢で

藤寅の

アイスクリーム

平市一丁目
電話一四二番

藤寅

新装浴場完成!!

驚異的諸症卓効の温泉!!
而も海の味覺を満喫しつゝ深山幽谷
の桃源境を探索し得る近代的理想境
出現。是非々々皆々様の御清遊を
御待ち致して居ります。

四倉港
鐵道省指定
鑛泉旅館 **海氣館**
電話五番

故障のラヂオ

放送局指定相談所に
ラヂオの故障の多い季節になり
ました。
修理は測定装置完備の弊店に
技術受信機配給所
放送局指定ラヂオ相談所
富永ラヂオ店
電話四九六番

債券 賣買
金 融
質物一般 **多田井商店**
平市大工町
電話五九一
振替仙台一五三九

飲料水業界三十年歴史傳統持

サ 商店ノ

アイスキャンデー

使用機械ハ世界的ニ名聲ノアル冷凍機
械界ノ權威キンシ井ツク(專賣特許)

◇卸部◇
キャンデー製造原料一切

二丁目警察通 **マルサ** 第二支店

氷は! 魚清!!!

電話四六七番へ
平二丁目警察通り
本店 魚清氷卸部
支店 江名町築港内
江名販賣所
電話六九番

モゲン

特許新洗劑
漬けて十分間
揉ますに落ちる
モゲンは石鹸とは原料から
異つて母液、防腐劑、香料
アルコール、漂白剤、殺菌劑、
コレと云ふ新原料から製造
されたもので、水に溶いても
中性で手を洗つて皮膚を傷
める事なく、且又人絹、セ
ール、絹製品も洗滌に耐え
ます。白物は黄ばみ、美しく
洗へ、其上、漂白し、殺菌、
どんな生地でも理想的に洗
へる新洗劑です。

社會式株業製業工一第 總本館石ルセルマアソク



三五電・二平 店品洋野中 店約特

内臓外科 院長 安齋徹
エツキス光線
産婦人科 醫學士 黒澤廣
新設
平市田町
安齋醫院
入院隨意
電話四五七

荊妻マス儀永々病氣療養中ノ
處藥石其ノ効ナク昨十四日午
前九時五十分遂ニ死去仕リ候
間辱知各位ニ謹告仕候
追而葬儀ハ八月十七日午後二時出棺向鎌
田弘源寺ニ於テ執行可致候
昭和十三年八月十五日

男
親戚 草野 七五三之助
草野 多喜二 昇
友正 二 昇
盛正 二 昇
淺盛 二 昇
欣次 二 昇
伊藤 原 郎
栗原 郎
友人 總代 栗原 郎

父國三郎儀八月十三日午後二
時急病ニテ死去仕リ候間此段
御通知申上候
追テ葬送ノ儀ハ八月十六日午後二時自宅
出棺菩提院ニ於テ佛式ニ依リ相營ミ可申候
昭和十三年八月十四日
福島縣平市南町

男
親戚總代 酒井 義三 保
酒井 井 井
猪狩 文 三
高岡 文 三
酒井 善次 郎
友人總代 新田 善次 郎

當校講師酒井國三郎先生八月
十三日午後二時急逝被遊候に
付卒業生各位に謹告仕候
追テ葬儀ハ八月十六日午後二時自宅出棺
菩提院に於テ執行の筈に候

石城 産科婦 學校
看護婦